 Rafael Lozano-Hemmer

TOPICS

山口の夜空に架かる、光のメッセージ。

トピックス

YCAM OPEN！

イベント / 音楽 / プレイ / 芸術 / 映画 / オススメ

この作品のために初めて日本を訪れたロサノ＝ヘメル
さん。今回は、メキシコ系カナダ人である彼の人柄や
情熱などについて、親交の深い小崎哲哉さん（ウェブ
マガジン『REAL TOKYO』、アート雑誌『ARTIT』
編集長）にいろいろなエピソードを紹介いただきました。

エレクトロニックアートと結婚式

小崎哲哉 Osaki Tetsuya
『REAL TOKYO』『ART IT』編集長

ラファエルとの最初の出会い

ラファエル・ロサノ＝ヘメルに初めて会ったのは、1997
年、オーストリアでのことだった。ラファエルは毎年、
アルスエレクトロニック・フェスティバルというエレクトロニッ
クアートの祭典が開かれる。ラファエルはこのフェスティ
バルに、映像を用いたインタラクティブ作品『Relational
Architecture #2 Displaced Empress (関係性の
建築／追放された皇帝たち)』を展示していた。
『Displaced Emperors』はレンズを用いて上映され
ていた。展示の風景は様々な場面から映像で追われて
いて、インタラクティブな空間を演出する。観客は、映像
に注目しつつ、場所を移動しながら作品の会話に参加す
る。作品は、観客が動くことで、その空間が変化し、
新たな視点が開かれる。作品の展覧会は、関係性を
体験し、理解するために設計されたものである。

この1年に訪れたことも、彼は日本の雑誌に記事
を書き、それが縁で友人になった。メールを交わすよう
な仲となり、ここからの本題である結婚式に誘われ
た。笑顔の花嫁はスージーだった。驚いたのは、
そのことではない。結婚式への招待メールは、1年以上前
結婚式の案内状
最初のメール以降、案内状は何度も送られてきた。あるときはクラシック・パーソナルへのアクセス方法が詳細に書かれ、あるときは「すぐに応じて、ギフトはお席に設置さまになる」と、何種類もの書類が並べられた。名前、日時、場所、参加者名などが記載された。直近には招待状の一部が、各人の名前とともに全員に示された。僕を含めて招待状を受け取るまで、地図や風土、ひとつひとつが Lyftのウェブサイトを知り、参加者に送られていた。言い表せば気分は徐々に盛り上がり、式の当日にピークに達した。

式は素晴らしい。新郎新婦の家族は、ブーケと5から6のベルダムを備えた豪華な長持ちを歩く。広い庭園で、あるいは近隣のレストランで借り切ったのではなく、了承・了承の必要なしで行く。夜は夜でダンスパーセが届き、能面や体面を列挙する。そして招待状による結婚式に続いて開かれたパーティーは、リアルなパフォーマンスがテーマであり、来客が楽しく、新郎新婦がDJプレイを兼ねてまで観る感動的なものだった。

もちろん、メキシコの物語は破格に高いということが背景にある。でもラファエルは——スージーや他の友人ともに——このイベントを大胆かつ有意義に取り仕切り、長い時間をかけての準備が背景にあることを言うまでもない。

人事を尽くして天命を待つ
結婚式のような大きなイベントと、ラファエルが手がけたような大規模なエレクトロニックアートには共通点があると思う。アイデアが大切なので、期待している。チームを引っ張ってゆくリーダーシップが要求されるところだ。

その点でラファエルは申し分ない。頭はいいし、機転は利かせ、人当たりはよく、気配りも心配りも行き届いている。「こんな作品をつくろう」という内発的な意図から始まり、知的で地道な調査を経て、作品の結実を考え、実現するための合理的な方法を決定する。そして日程を定め、スタッフをとりまとめ、実作業に入り、ステージを打ちにしてゆくのである。

インタラクティブとエレクトロニクスアートというと、すぐに技術が頭に浮かぶけれど、何よりも大切なのは人と人をつなぐネットワークと、ネットワークを機能させる仕組みをづくりたいと思う。ネットワークがうまくいかなければ、仮の要素は足し算ではなくかけ算の結果となり、何もの効果をもたらす。予期せぬ結果を生むことも少なくはない。

結婚式でも作品作りもあるが、それは同じではないだろう。人事を尽くして天命を待つ。「アモーダル・スペシション」が結婚式のときと同様の、いかにそれ以上の感動を与えてくれるか僕は期待している。

PROFILE
小崎哲哉
1955年生まれ、新宿区のクラシック音楽・コンサートを愛する。ラファエル・ロサノ＝ヘメル
アモーダル・スペシション
日本初の公演
11月1日（土）～4日（月・祝） 会期中無休
場所：山口県立三木市美術館
公開時間：6:00PM～6:00AM
http://www.amodal.net

"Rafael Lozano-Hemmer – Amodal Suspension“, ANY – Ars Nova Yameguchi', vol. 42, November / December 2003, p. 3.